

1 学校教育目標

世界や地域とつながり、未来を切り拓く力の育成

- ・自ら学ぶ子・・・・・・・・確かな学力を育てる  
 基礎学力の向上 思考力・判断力・表現力等の育成  
 学習意欲の向上 知的生活習慣の定着
- ・心のあたたかい子・・・・豊かな心を育てる  
 自己肯定感の向上 自制心の向上  
 より良く生きる 道徳性の育成
- ・元気な子・・・・・・・・たくましさを育てる  
 基礎体力の向上 食育の充実  
 運動習慣の定着 基本的生活習慣の定着

2 経営理念

＜学校経営理念＞  
 高志高学力を育み 日本 世界を担う人づくり  
 時を守り 場を浄め 礼を正す信頼される人づくり  
 キーワード … 深化 創造 徹底

＜めざす学校像＞  
 教育に全力を注ぎ 成果の上がる学校

＜めざす子ども像＞  
 支え合い高め合う国府っ子

＜めざす教師像＞  
 教育への使命感・教育的愛情のある教師

＜めざす授業＞  
 子どもたちが学びの主体である個に応じた深い学びのある授業

3 研究主題

(1) 学園研究主題

義務教育9年間を見通した資質・能力の育成  
 ～ 主体的な学びの充実を通して ～

(2) 本校研究主題

自ら学びに向かう児童の育成  
 ～ 振り返りによる学びの自覚化を通して ～

4 今年度の重点目標及び設定理由

重点目標	設定理由
「基礎学力の徹底」	・本校ではこれまでOne Up Time やことばの時間の設定、ラーニングサポート事業との連携等を通して児童の基礎学力の定着に取り組み、成果が上がり始めている。今年度も継続して基礎学力の向上に努める。
「自ら学びに向かう力の育成」	・本校の児童は、教師の発問や指示によってフレームを活用することができるが、児童が自ら意識して活用することに課題がある。したがって、フレームの活用に係る振り返りを行うことで、学びの言語化を行い学習への手応えを自覚させ、自ら学びに向かうように取り組む。
「自己肯定感の向上」	・自己肯定感の向上に向け、家庭や学校、地域、また多様な方面から評価を受けるよう取組みを仕組む。具体的には、地域との協働活動や作品応募等である。
「基礎体力の向上」	・コロナ禍において体力低下が余儀なくされていたが、今後の制限緩和により、外遊びの習慣化などの基本的生活習慣の定着を目指す。

5 評価基準

目標値を達成	(98%以上)	=4
目標値をほぼ達成	(80～97%)	=3
目標値を少し達成できなかった	(60～79%)	=2
目標値を達成できなかった	(60%未満)	=1